

2022 年度小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	避難安全のバリアフリーデザイン小委員会		主 査 名：関澤 愛 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会		委員長名：原田和典
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>災害時要支援者が利用することの多い建物用途を対象にした「避難安全のバリアフリーデザインの手引き」を作成・出版することを通じて、社会に普及させることを目的とする。</p> <p>初年度：「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原案作成、編集を行う。</p> <p>2 年度：「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原稿作成、編集を行う。集会施設等を対象にした刊行物の企画を行う。</p> <p>3 年度：「保育施設における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の刊行及び講習会を行う。「集会施設等における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原稿作成、編集を行う。</p> <p>4 年度：「集会施設等における避難安全のバリアフリーデザインの手引き」の原稿作成、編集を行う。(2023 年度刊行予定)</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：関澤 愛 (東京理科大学) 幹事：萩原一郎 (東京理科大学)、河合邦治 (建築研究所 (JR 東海)) 委員：桑名秀明 (鹿島建設)、佐野友紀 (早稲田大学)、志田弘二 (名古屋市立大学) 土屋伸一 (明野設備研究所)、中濱慎司 (大成建設)、林 広明 (大成建設) 古川容子 (日本建築センター)、北後明彦 (神戸大学)、村井裕樹 (日本福祉大学) 森山修治 (日本大学)、八木真爾 (佐藤総合計画)、吉村英祐 (大阪工業大学)</p>		
設置 WG (WG 名：目的)			
2022 年度予算	20,7000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	8 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 概ね予定通り、集会施設編の原稿作成、編集を行い、年度内に内部査読を概ね終了した。</p> <p>2. 集会施設等編完成以降の出版物に関する議論と合わせて、2023 年度建築学会大会研究協議会の企画をまとめた。</p>
委員会活動の問題点 ・課題	1. 集会施設等編の原稿作成に関して、原稿作成スケジュール案に合わせて計画的に作成を行う。